

大洲市社協
ゆるキャラ
うーちゃん



ガチャポン
募金を実施中!
レアな缶バッジも
あるよ!

大洲市 No.177 2019年 12月号

社協だより

編集/発行 社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会
〒795-0064 大洲市東大洲 270-1

TEL 0893-23-0313
FAX 0893-23-0295

ホームページ <http://www.ozushakyo.jp>
大洲市社協 検索

園児が元気いっぱい呼びかけてくださいました!

—赤い羽根共同募金運動—

今年、オズメッセ・オズグリーン・愛たい菜、マルナカ、アクトピア大洲で、徳森保育所、肱北保育所、喜多保育所の園児さんが、元気に募金を呼びかけてくださいました。募金に快くご協力いただきました皆様に深く感謝いたします。この赤い羽根共同募金運動は、大洲市では12月まで行いますので、引き続きご協力をお願いいたします。



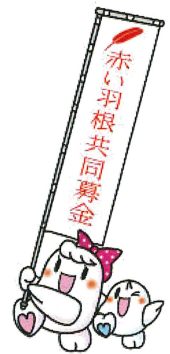
徳森保育所の園児さん (オズメッセ)



← 肱北保育所の園児さん (マルナカ)



喜多保育所の園児さん (アクトピア大洲) ↓



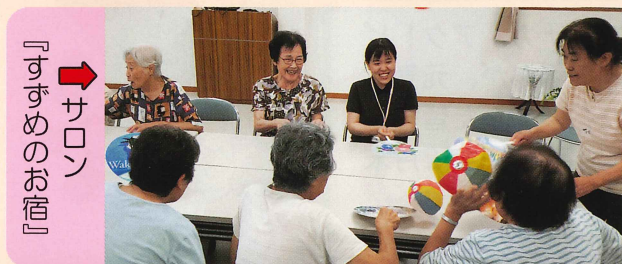
立派な社会福祉士になります!! ~現場実習レポート~



高知県立大学 3年生 川本和華のどか

私は、8月13日から9月13日までの1か月間、大洲市社会福祉協議会（以下、社協）で実習をさせていただきました。

私は実習の前に課題を設定してしました。一つ目は「地域住民のニーズの引き出し方法を知る」ことです。社協は地区の福祉懇談会・民生委員会・サロン等様々な場に積極的に参加し、地域の人と関わりを持っています。これが重要であると思いましたが、会に参加することで地域の人は社協という存在を知ることができ、何かあった時に頼りやすくなります。在宅介護支援センターの実態調査に同行した時も、職員が家を訪ねることで、高齢者は、その存在を知ることができていました。そして何回か訪れることで、職員と関係性を築くことができ、暮らしの変わった様子など話しやすそうにしています。私は地域から信頼を得て、ニーズを言いやすい存在になることが必要であると学ぶことができました。



二つ目は「ふれあい・いきいきサロン事業から、サロンの必要性や地区ごとのサロン活動の違いを知る」ことです。私は実習の期間中、いくつかのサロンに参加することができました。参加者に話を聴くと、「一人暮らしで普段は人と話す機会がない」「サロンが楽しい」と言う人が

多かったです。人と話すことで、悩みの解消に繋がることができ、認知症の予防をすることができます。よってサロンは、高齢者の日々に、楽しみを作り、孤立を防ぎ、生きていくこととする気持ちを高めていると知りました。



「臆北ふれあいやいの会」では小学生の参加があり、世代間交流をすることで、高齢者は小学生から力を貰うことができました。実際に参加者は「若者と話すのは良い」と言っていて楽しそうに関わっておられるような機会を持つことは大切であると思いました。

『すずめのお宿』は、毎週月曜日に活動が行われ、月四回開催しています。サロンで行われている体操に参加しましたが、私は体操についていくのに精一杯でした。しかし参加者は簡単に体操を行っていました。参加者は「体操をサロンで毎回することで、段々と体が動くようになってきました。」と言っていました。このサロンは、体操の時間が他のサロンより長く、体を

動かし、健康を促進していくことができていると感じました。このようにサロンごとに特徴があるのと知ることができました。

実習で、私はこのような実習前に設定していた課題を解決することができました。これはお忙しい中ご指導をさせていただき、様々な学びの場が設けられており、とても充実した一週間となりました。福祉の第一線で働かれている様子を肌で感じることができ、貴重な経験をさせていただきました。また、忙しい中地域の方は、実習生のために時間を割いて下さり、温かく迎えて下さいました。そのような姿を見て改めて、大洲という地域の素晴らしさを感じました。

福岡県立大学 2年生 城戸翔吾きのとしょうご



私は、8月28日から9月4日までの約1週間大洲市社会福祉協議会（以下、社協）で実習をさせていただきました。実習初日は緊張していましたが、指導員の温かい声掛けや、職場の温かい雰囲気のおかげもあり1週間はあっという間に過ぎていきました。

実習では、昨年の水害の様子や復興状況、社協の基本的な知識等について学ばせていただきました。特に印象的だったのは、被災してからの復興についてです。実際に地域の方とお会いしてお話を聞き、当時の様子を知ることができました。社協が地域とどのような関わりをもちながら復興支援を展開するのか、大洲市社協だからこそ学べたことだと考えます。その他にも、地域福祉は地域住民の方の力なしでは成り立たないので、地域の方に、いかに福祉について知ってもらい、活動しやすい環境を整えるかということも社協の役割だと学びました。



実習期間中は、様々な学びの場が設けられており、とても充実した一週間となりました。福祉の第一線で働かれている様子を肌で感じることができ、貴重な経験をさせていただきました。また、忙しい中地域の方は、実習生のために時間を割いて下さり、温かく迎えて下さいました。そのような姿を見て改めて、大洲という地域の素晴らしさを感じました。実習期間中お会いしたすべての人に感謝するとともに、大学での学びにより一層力を入れていきます。本当にありがとうございました。

まごころのおくりもの 9月分

金銭の部(指定分)

- 《肱南地区社協へ》
高屋敷 鉄 夫 様 西大洲
- 《平野地区社協へ》
坂 本 善 様 菅田町
- 《南久米地区社協へ》
岩 井 和 照 様 黒 木
- 《三善地区社協へ》
太 田 明 美 様 春 賀
- 《上須戒地区社協へ》
坂 本 仁 志 様 上須戒
- 小田原 包 様 平野町
- 《長浜地区社協へ》
大洲市食生活改善推進協議会 長 浜
- 長浜支部 様
- 《河辺地区社協へ》
山 岡 文 江 様 松山市

あたたかい善意をありがとうございました。感謝をこめて掲載させていただきます。

12名と1団体が受賞

愛媛県社会福祉大会



10月24日(木)、アイテムムえひめで「第67回愛媛県社会福祉大会」(主催・愛媛県社会福祉協議会、愛媛県共同募金会、愛媛県民生児童委員協議会)が開催されました。

県下各地から、社会福祉関係者約2400名が一堂に会し、大洲市からも約160名の方が参加しました。

式典では、永年にわたり本県の社会福祉の発展にご尽力され、多大な功績を残された方々の顕彰が行われ、大洲市では12名と1団体が表彰を受けられました。その後、ラジオなどでおなじみの南海放送株式会社代表取締役田中和彦氏の講演があり、愛媛の歴史を調べていく中で、ふるさとの良さを再発見したご自身の経験についてお話されました。



【愛媛県知事表彰】

- 青木 眞利恵(民生・児童委員)
- 今井 ヒロ子(社会福祉奉仕者)
- 津田 豊一(共同募金従事者)

【愛媛県社会福祉協議会会長表彰】

- 澤井 尚(社会福祉施設功労者)
- 上野マリエ(社会福祉協議会・民間社会福祉団体功労者)
- 玉井 義幸(優良ボランティア個人)
- 大洲市ボランティア連絡協議会(地域福祉功労(感謝))

【愛媛県共同募金会会長表彰】

- 東 直美(奉仕功労者)
- 柿見 純一(奉仕功労者)
- 笹山 允(奉仕功労者)

【愛媛県民生児童委員協議会会長表彰】

- 松本 圭典(永年勤続者)
- 橋本 誠子(永年勤続者)
- 田淵 純一(永年勤続者)

おめでとうございます。

(敬称略)

俳句ひろば

稲刈りの終ゆ鎮守社へ合掌す

佐野 満寛

評

とに角に、無事に終わった稲刈り。地を鎮める神、社へと祈りを深くする作者です。

夜食の灯ふたりで語る過去未来

佐野 幸子

一日の定まった食事以外に夜遅くとも軽い食事。二人寄れば話題はつきません。

評

開けし戸にちらちらの声のすがすがし

松本 朋子

ちちろの声をどう聞か、淋しいとか、うるさいとか。作者はすがすがしいと聞きました。心おだやかに居られるのでしょう。

月の客車椅子には杖置かれ

森本 正男

月を仰ぐ人の中には車椅子の方もおられる。共に月の客と月を楽しむ作者です。

評

■俳句コーナーは、白岩チツ子先生に担当していただいております。一般・施設・学生さんからの応募、大歓迎です。みなさんからの便りお待ちしております。大洲市社会福祉協議会 地域福祉係

☎ 0313
☎ 0295



大洲市地域支え合いセンターからのお知らせ

平成30年7月豪雨災害から1年余りが経過し、各種申請手続きの期日などが近づいてきています。今一度、支援制度の申請漏れがないかご確認をお願いします。

ご不明な点がありましたら、大洲市地域支え合いセンターまでご連絡ください。

大洲市地域支え合いセンター（大洲市社会福祉協議会内） ☎②③ - 0313

住宅の応急修理制度が終了となります

1. 応急修理申込書及び修理見積書の受付期限

令和元年12月27日(金)午後5時15分

2. 住宅の修理完了期限

令和2年3月31日(火)

※ご不明な点がありましたら左記の問合せ先まで「ご連絡ください。」



〈問合せ先〉
大洲市役所 都市整備課 ☎②④・1719

被災者生活再建支援制度の

受付期限について

被災者生活再建支援制度のうち、基礎支援助金及び県・市独自の特別支援助金について、受付期限が今年度末までとなっていますので、該当のある人はお早めに申請手続きをお願いします。

○基礎支援助金

受付期限 令和2年3月31日(火)

○県・市独自の特別支援助金

受付期限 令和2年3月31日(火)



〈申請・問合せ先〉

大洲市役所 社会福祉課

☎②④・1758

冬場の脱水にご注意!

冬は、たくさん汗をかき夏に比べて水分補給をおろそかにしがちです。空気も乾燥しやすいため、脱水症状に陥らないよう注意が必要です。

予防と対策

①こまめな水分補給

喉の渴きを感じる前に水分をとりましょう。こまめな水分補給が大切です。



②乾燥対策

加湿器を置くだけでなく、濡らしたタオルを部屋に干すだけでも効果あり。適度に換気しましょう。



心配ごと相談所案内

大洲市社会福祉協議会 (本所)	【一般相談】 毎週月・水曜日	【介護相談】 毎週金曜日
	【弁護士法律相談※要電話予約】 毎月第1・3火曜日（12月3日と17日）	【司法書士等法律相談】 毎月第2・4・5火曜日および毎週木曜日
	大洲市総合福祉センター 午前10時～午後4時（弁護士法律相談は正午まで）※祝日を除く	
長 浜 支 所	12月20日（金）大洲市長浜体育館 午後1時～午後4時	
肱 川 支 所	12月5日（木）大洲市肱川公民館 午後1時30分～午後4時30分	
河 辺 支 所	12月10日（火）大洲市河辺老人福祉センター 午前9時～正午	
問い合わせ先	本所 TEL23-0313（代表、弁護士相談予約） TEL23-5629（相談室直通） 長浜支所 TEL52-1194 肱川支所 TEL34-2312 河辺支所 TEL39-2510	